

補助配水管工事及び給水装置工事仕様書（山間地域水道編）

補助配水管工事及び給水装置工事仕様書（山間地域水道編）

第2章 施工

第2章 施工

2-5 分岐せん孔

3 粉体塗装管からの分岐せん孔

(4) 粉体塗装管からの分岐材料

粉体塗装管から補助配水管及び給水管の分岐に使用する材料は、汎用品の分水栓を使用する。従来の京都市形の分水栓では、京都市形のドリル径と粉体塗装管用のドリル径が異なるため、粉体塗装管に京都市形の分水栓を設置することができない。また、粉体塗装管のせん孔部には密着形銅コア又は密着形ステンレスコアを使用する。

2-5 分岐せん孔

3 粉体塗装管からの分岐せん孔

(4) 粉体塗装管からの分岐材料

粉体塗装管から補助配水管及び給水管の分岐に使用する材料は、汎用品の分水栓を使用する。従来の京都市形の分水栓では、京都市形のドリル径と粉体塗装管用のドリル径が異なるため、粉体塗装管に京都市形の分水栓を設置することができない。また、粉体塗装管のせん孔部には密着形銅コアを使用する。

2-6 配管

4 水道配水用ポリエチレン管

(4) 管の接合

適正な EF 接合のためのポイント

⑧融着	<ul style="list-style-type: none"> 融着中は接合部に外力を加えない。 ケーブルの脱落や電圧降下で融着中にエラーが発生した場合は、新しいソケット等で最初からやり直す。
⑨検査	<ul style="list-style-type: none"> 継手のインジケータの隆起と、コントローラーの正常終了表示を確認する。
⑩冷却	<ul style="list-style-type: none"> 冷却時間について、φ50mmは5分以上とする。 冷却中はクランプで固定したままにし、接合部に外力を加えない。 通電終了時刻に冷却時間を加算したクランプ取り外し可能時刻を継手に記入する。

2-6 配管

4 水道配水用ポリエチレン管

(4) 管の接合

適正な EF 接合のためのポイント

⑧融着	<ul style="list-style-type: none"> 融着中は接合部に外力を加えない。 ケーブルの脱落や電圧降下で融着中にエラーが発生した場合は、新しいソケット等で最初からやり直す。
⑨検査	<ul style="list-style-type: none"> 継手のインジケータの隆起と、コントローラーの正常終了表示を確認する。
⑩冷却	<p>(追加)</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷却中はクランプで固定したままにし、接合部に外力を加えない。 通電終了時刻に冷却時間を加算したクランプ取り外し可能時刻を継手に記入する。

5 水道配水用ポリエチレン二層管 1 種

(1) サドル付分水栓

ポリエチレン二層管で配管する場合は、サドル付分水栓（JWWA B117 及び JWWA B117 準拠品）を使用すること。

なお、DIP 用サドル付分水栓のせん孔部には密着形銅コア又は密着形ステンレスコアを使用すること。

5 水道配水用ポリエチレン二層管 1 種

(1) サドル付分水栓

ポリエチレン二層管で配管する場合は、サドル付分水栓（JWWA B117 及び JWWA B117 準拠品）を使用すること。

なお、DIP 用サドル付分水栓のせん孔部には密着形銅コアを使用すること。